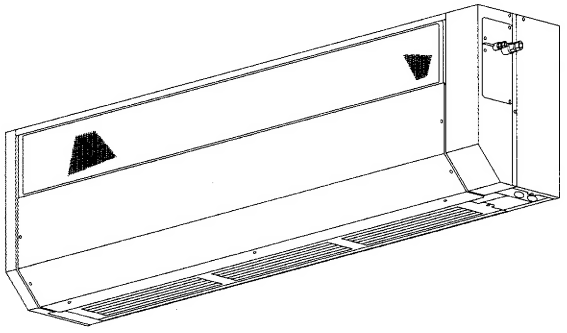
MITSUBISHI

三菱電機パッケージエアコン

MOTECS
主冷却装置室内ユニット
PKZ-6A-NT

取扱説明書



もくじ

ページ
1．安全のために必ずお守りください……1～3
2．各部のなまえ ……4
3．運転のしかた……5・6
　・ワイヤードリモコン ……5・6
4．お手入れのしかた ……7
5．長期間ご使用にならないとき ……8
6．「故障かな？」と思ったら ……9
7．保証とアフターサービス ……10・11
8．移設・工事について……12
9．仕様……13

SAVE 省エネで　守る環境　豊かな暮らし

このたびは三菱電機パッケージエアコンをお買いもとめいただきまして、まことにありがとうございます。

●ご使用の前に、正しく安全にお使いいただくため、必ずこの説明書をお読みください。
●お読みになった後は、『据付工事説明書』とともに、お使いになる方がいつでも見られる所に必ず保管してください。
●保証書は、『お買上げ日・販売店名』などの記入をお確かめの上、大切に保管してください。
●お使いになる方が代わる場合には、本書と『据付工事説明書』及び『保証書』をお渡しください。
●お客さまご自身では、据付・移設をしないでください。（安全や機能の確保ができません。）

1．安全のために必ずお守りください

■誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を、⚠警告 、⚠注意 の表示で区分して説明しています。

⚠警告	誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷などの重大な結果に結びつく可能性があるもの。
⚠注意	誤った取扱いをしたときに、傷害または家屋・家財などの傷害に結びつくもの。

■“図記号”の意味は次のとおりです。

	絶対に行わないでください。
	必ず指示に従ってください。
	必ずアース工事を行ってください。
	絶対に水を掛けないでください。
	絶対に濡れた手で触らないでください。

●ご使用時

⚠警告

異常時（異臭・異音・振動大など）は運転を停止して、電源スイッチを切る

異常のまま運転を続けると感電・火災や故障の原因になります。
また、リモコンにエラーコードが出たり、漏電遮断器がたびたび作動する場合もお買上げの販売店にご連絡ください。

電源を切る

万一冷媒が洩れても限界濃度を超えないよう換気対策を行う

冷媒が洩れると、酸欠事故の原因になります。お買上げの販売店にご相談ください。

換気

お客さま自身で分解・据付け・修理・移設・廃棄はしない

不備があると、火災・感電・ユニットの落下によるケガ・水漏れの原因になります。また、冷媒を大気に放出すると地球を汚染することになります。お買上げの販売店にご相談ください。

分解・据付け・修理・移設・廃棄禁止

濡れた手で電源スイッチを操作しない

感電の原因になります。

濡れ手禁止

長時間直接お肌に風をあてない

健康を損なう原因になります。

禁止

エアコン及びリモコンを水洗いしない

ユニット及びリモコン内部に水が浸入して絶縁不良になり、感電の原因になります。

水濡れ禁止

吸込口・吹出口に指や棒などを入れない

特にお子さまにご注意を！
内部でファンが高速で回転しており、ケガの原因になります。

禁止

●ご使用時

⚠注意

粉が浮遊する作業場等では使用しない

粉じんなどにより機器の故障や健康を損なう原因になります。

禁止

室内ユニットの金属部にさわらない

フィルターを外したときにケガの原因になります。

禁止

直接風のあたる所に燃焼器具を置かない

不完全燃焼の原因になることがあります。
エアコンが燃焼器具の熱で変形することがあります。

設置禁止

室内・室外ユニットの下に濡れて困るものを置かない

冷房時、多湿（湿度80％以上）時の長時間運転及びホコリなどによるドレン詰まりにより水が滴下し、家財などを濡らし汚損の原因になります。

設置禁止

特殊環境には使用しない

油（機械油を含む）、蒸気、硫化ガスなどの多い場所、海浜地区など塩分の多い場所、積雪により室外ユニットが塞がれるところに使用しますと、性能を著しく低下させたり部品が破損したりする場合があります。

使用禁止

室外ユニットの上に乗ったり、物を載せたりしない

落下・転倒によるケガの原因になります。

禁止

殺虫剤・可燃性スプレーなどを吹付けない

火災・変形の原因になります。

使用禁止

据付台などがいたんだ状態で放置しない

ユニットが落下・転倒し、ケガなどの原因になります。

放置禁止

フィルターなどの着脱のときは不安定な台に乗らない

落下・転倒によるケガの原因になります。

禁止

運転中に冷媒配管に触れない

素手で触れると凍傷や、やけどになる恐れがあります。

禁止

リモコンを先がとがった物で押さない

故障の原因になります。

禁止

薬品消毒はしない

火災・変形の原因になります。

使用禁止

フィルターの着脱には、保護具（メガネなど）を着用する

目にゴミ・ホコリが入ることがあります。

保護具着用

清掃のときは運転を止め、電源スイッチを切る

運転中はファンが高速で回転しており、ケガの原因になります。

電源を切る

燃焼器具と一緒に使うときは、こまめに換気する

酸素不足の原因になります。

換気

●据付け時

⚠警告

据付けは、お買上げの販売店又は専門業者にご依頼ください。

元電源の取付位置を確認する

電源は専用回路とし、かつ定格の電圧、遮断器を使用する

異電圧や容量の大きい遮断器を使用したり、正しい容量のヒューズの代わりに針金や銅線を使用すると、火災・故障の原因になります。

漏電遮断器を取付ける

取付けていないと、感電の原因になります。

室内・室外ユニットは、堅固な場所に水平に、かつしっかりと固定されていること

ユニットの落下・転倒などによりケガの原因になります。

使用される別売部品は当社指定品であること

別売部品は、必ず当社指定のものであること。お客さまご自身で取付け、不備があると、感電・火災・水漏れなどの原因になります。お買上げの販売店にご依頼ください。

ドレン配管は確実に排水するよう配管し、凍結する可能性がある場合は保温してください

配管工事に不備があると水漏れし、通信機等を濡らす原因になることがあります。

リモコン付近の温度が40℃以上、0℃以下になる場所、または直射日光があたる場所、湯・油・蒸気が飛散しリモコンに掛かるところには取付けない

⚠注意

可燃性ガスの洩れる恐れのある場所へは据付けない。

ガスが洩れてユニットの周囲にたまると、発火・爆発の原因になります。

アース工事を行う

アース線は、ガス管・水道管・避雷針・電話のアース線に接続されていないこと。アースが不完全な場合は、感電の原因になります。

ドレン配管は確実に行う

配管工事に不備があると水漏れし、家財などを濡らす原因になります。

ドレンホース接続時に使用する接着剤は、必ず塩ビ系の接着剤を使用してください

塩ビ系以外の接着剤を使用すると、水漏れし、家財等を濡らす原因になることがあります。
但し、室内ユニット排水出口側には絶対に接着剤を塗らないでください。

●冷媒（フロンガス）についてのご注意

このエアコンには、不燃性・非毒性・無臭の冷媒を使用していますが、これが洩れて火気に触れると有毒ガスが発生することがあります。また、空気より比重が重いため、部屋の中では床面に溜まりやすく酸欠事故の原因になります。
（冷媒が洩れたときの処置）
万一冷媒が洩れたときには、ストーブなどの火を消し、戸を開けるなどして充分換気を行ってください。その後、お買上げの販売店にご連絡ください。

●次の場所への据付けは避けてください。

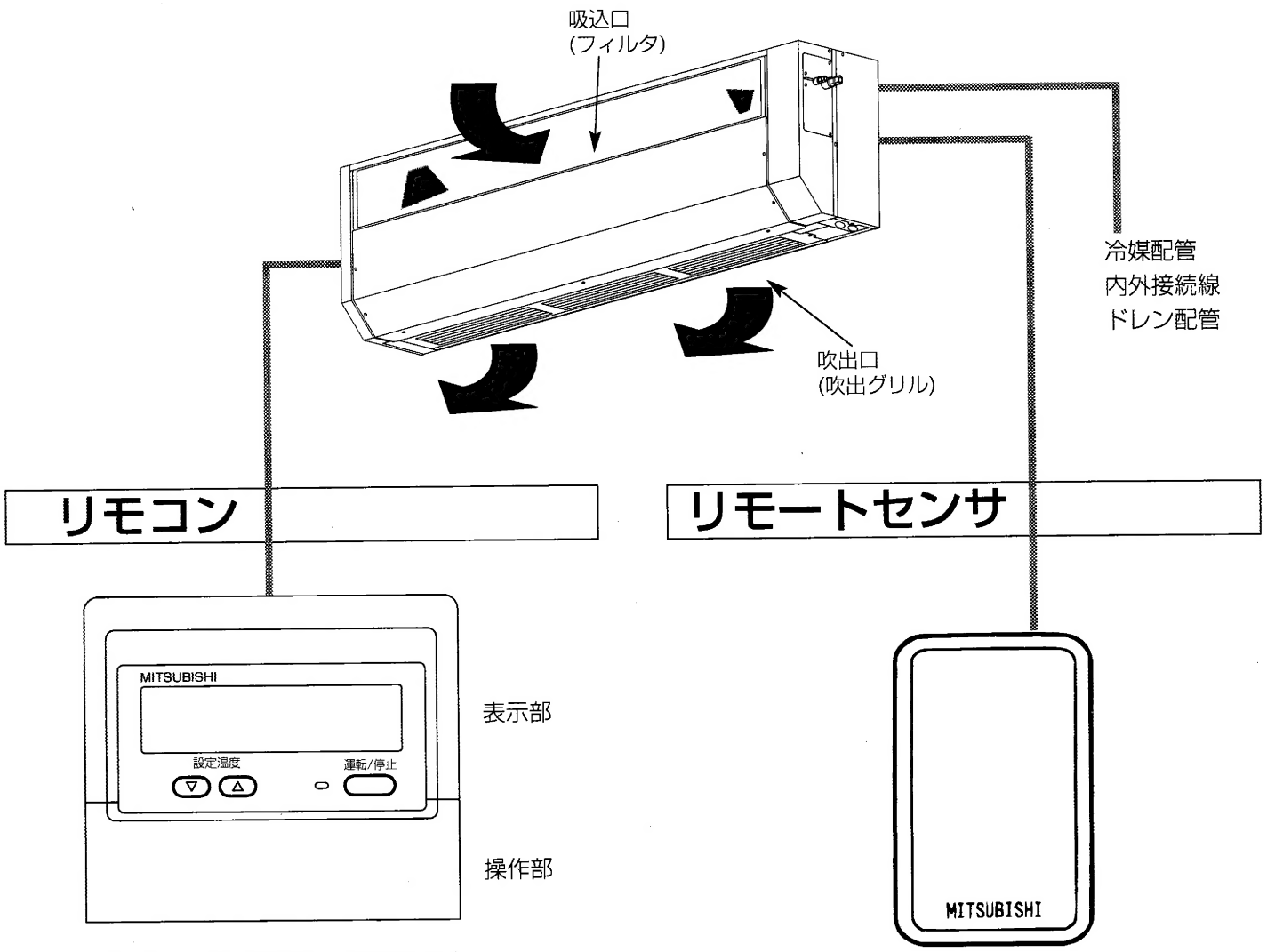
本体が腐食しガス洩れしたり、性能を著しく低下させたり、部品が破損することがあります。

- ●可燃性ガスの洩れる恐れがあるところ
- ●粉や蒸気が多量に発生するところ
- ●酢（酢酸）を多量に使用するところ
- ●油煙がたちこめるところ
- ●温泉地などの硫化（イオウ系）ガスの発生するところ
- ●海浜地区など塩分の多いところ
- ●積雪により室外ユニットが塞がれるところ

（このページの詳しい説明は、室内ユニットの据付工事説明書をご覧ください。）

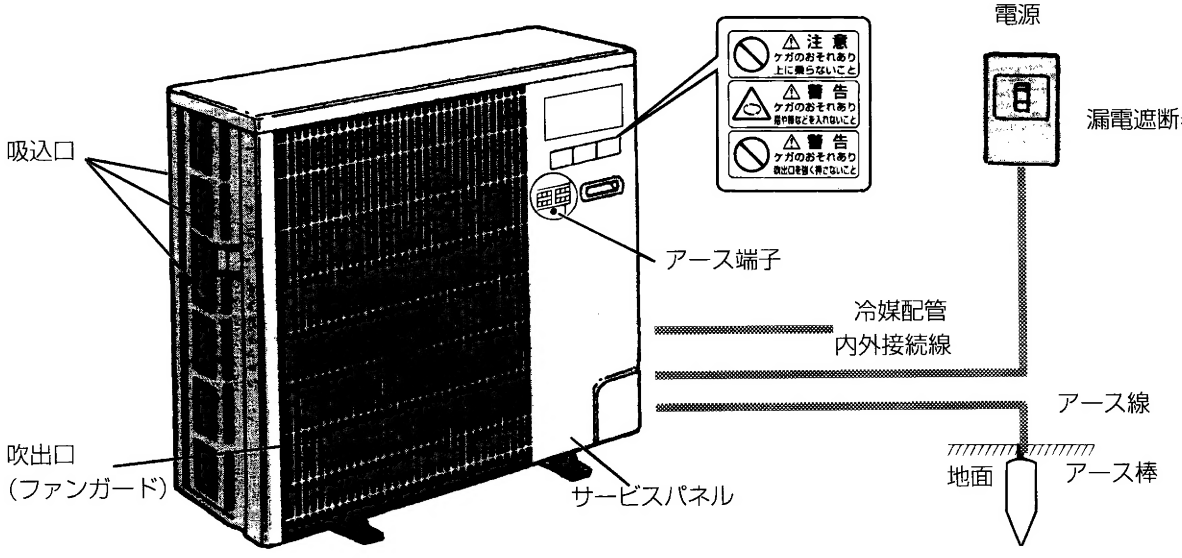
2．各部のなまえ

室内ユニット



ワイヤードリモコン（別売部品）

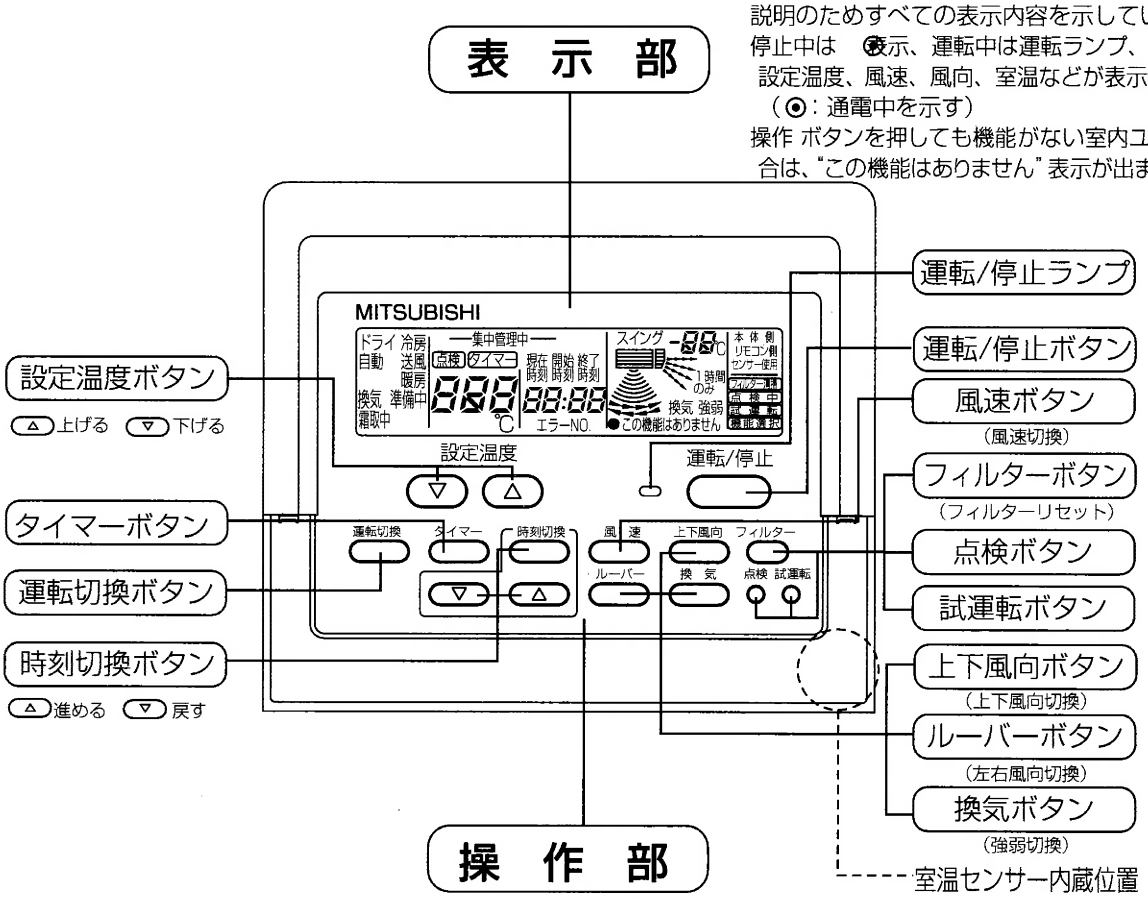
室外ユニット



3. 運転のしかた

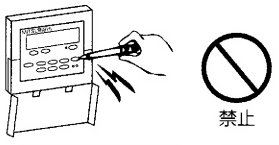
ワイヤードリモコン（別売部品）

説明のためすべての表示内容を示しています。
停止中は ◉表示、運転中は運転ランプ、 表◉示 、
設定温度、風速、風向、室温などが表示されます 。
（◉：通電中を示す）
操作 ボタンを押しても機能がない室内ユニットの場合は、“この機能はありません”表示が出ます。



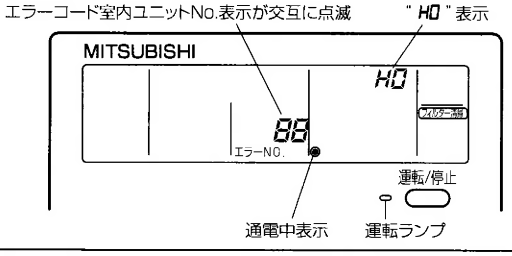
リモコンを先がとがった物で押さない。

故障の原因となることがあります。



リモコンガイド

“ HO ”表示（初期自動点検中）
電源を入れたときと停電が復帰したとき･･･約2分間お待ちください。
運転 ランプ･エラーコードの点滅
点滅しているときは点検が必要です。
エラーコードを確認の上、お買上げの販売店へご連絡ください。



運転／停止の切換

■主冷却装置の、運転／停止の切換は、空調機リモコンの運転／停止ボタンを押してください。
ただし、室内機の送風機は、電源が入れば常時運転しています。

運転（モード）の切換

■運転切換ボタンの操作により冷房モードとしてください。

設定温度の切換

■主冷却装置の温度設定は、空調機リモコンの設定温度ボタンの△▽ボタンを操作して調節してください。

フィルタサイン／リセット

■リモコンにはリセットボタンとフィルタサイン表示機能がありますが,、本空調機器では機能しません。

＜空調機用コントローラがある場合＞

ワイヤードリモコンは、空調機用コントローラに内蔵されています。

■空調機用コントローラにより自動運転しています。
自動運転している内容は、設定温度と運転モードです。したがって設定温度と運転モードを操作しても10分程度の後に自動的に下記内容に更新されます。

運転モード：冷房
設定温度　：温度センサの値により自動調節（操作不要）

■リモコンのボタンで「運転／停止」以外のボタンについては、試運転時以外は使用しないでください。

空調機吸込み温度の表示

■空調機用コントローラ内のリモコンに表示されている空調機吸込み温度は実際の温度とは異なる場合があります。

4. お手入れのしかた

お手入れの前に

■必ず、電源を「切」にしてください。

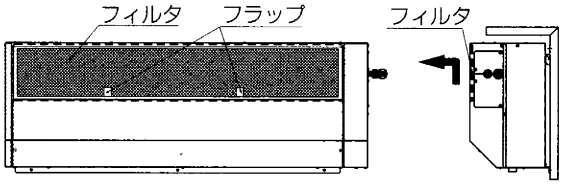
室内ユニット、リモコンの清掃

■やわらかい布でから拭きをしてください。
■リモコン線をひっぱったり、ねじったりしないでください。
また、リモコンケースは取外さないでください。
■手あか、油類の場合は、家庭用の中性洗剤（食器用または洗濯用）を使用し、中性洗剤が残らないように拭き取ってください。
■ガソリン・ベンジン・シンナー・みがき粉・酸性／アルカリ性洗剤などは製品を傷めますので、絶対使用しないでください。

フィルターの清掃

(1)フィルターを取外す。

■室内ユニット本体前面にフィルターが取付けられています。フィルターのフラップを持ち上げながら手前に引くとフィルターが外れます。（下図参照）



⚠注意
フィルターを取外すときは目にホコリが入らないように注意してください。また踏台に乗って行う時は、転倒しないように注意してください。

⚠注意
フィルターを取外した状態で運転をしないでください。内部にゴミなどが詰まり、故障の原因となります。

(2)フィルターのホコリを掃除機で吸い取るか、水洗いする。

■汚れがひどいときは、中性洗剤を溶かした、ぬるま湯ですすいでください。
■熱い湯（約50℃以上）で洗わないでください。
変形することがあります。

(3)水洗いしたあと、日陰でよく乾かす。

■フィルターは直接日光や直接火にあてて乾かさないでください。

(4)フィルターを取付けるときは、天板の溝にフィルター上部を差し込み、フィルター下部を押し込んでください。
（取外しの逆手順）

5. 長期間ご使用にならないとき

長期間ご使用にならないとき

(1)4～5時間、送風運転してエアコン内部を乾燥させる。

■不衛生な「カビ」などが発生して室内に飛散し体調悪化や健康を損なう原因となることがあります。

(2)エアコンの電源を切る。

■電源が入っていると数ワット～数十ワットの電力が消費されます。

再度使い始めるとき

■下記作業(1)～(4)の点検を行い、異常のないことを確認後、電源を入れてください。

(1)フィルターを清掃して、取付ける。

(2)室内・室外ユニットの吹出口・吸込口がふさがれていないことを確認する。

(3)アース線が外れていないことを確認する。室内ユニットにも取付けてある場合があります。

⚠注意

アース線はガス管・水道管・避雷針・電話アース線に接続しない。
アース工事に不備があると、感電の原因になることがあります。アース工事を行う場合は販売店にご相談ください。

(4)ドレンホースの折れ曲がり、先端の持ち上がり、詰まりなどのないことを確認する。

(5)運転開始の12時間以上前から必ずエアコンの電源を「入」にする。

6.「故障かな？」と思ったら

故障かな？	お答えします（故障ではありません）
よく冷えない。	■フィルターの清掃をしてください。 （フィルターが汚れ、目詰まりして風量が低下しているためです。） ■室外ユニットの吹出し口・吸込み口が塞がれていませんか？ ■収容箱の扉が開いていませんか？ ■温度調節を確認して、設定温度を調節してください。 （空調機用コントローラがある場合は、設定温度の調節はできません。） ■運転モードが暖房になっていませんか？
水の流れるような音やときどき“プシュ”と音がする。	■エアコン内部の冷媒が流れている音や、冷媒の流れが切換わるときの音です。
“ピシッ、ピシッ”という音がする。	■温度変化で部品などが膨張・収縮して、こすれる音です。
空調機器から異常な音・振動が発生する。	■機器取付部が強固に固定されていますか？ ■異物が入ったり、風路を塞いだりしていませんか？
室内ユニットより白い霧状の水蒸気がでる。	■周囲の温湿度が高い場合、運転の始めにこのような現象が起こる場合があります。
空内機が結露する。	■外気進入がありませんか？ ■扉が開いていないか点検してください。 ■フィルタ目詰まりや送風機不具合により、風量が低下していませんか？
室外ユニットより水・水蒸気が出る。	■冷房時に冷えた配管や配管接続部に水滴がつき滴下するためです。
リモコンの運転表示が点灯しない。	■電源ブレーカーを入れてください。表示部に“◉”が表示されます。
再運転のために停止後すぐに運転・停止ボタンを押したが動かない	■約3分間お待ちください。 （エアコンを保護するため、止まっています。）
リモコンに“HO”の表示が出る。	■初期自動運転（約2分）を行っているためです。
リモコンにエラーコードが表示される。	■自己診断機能が作動してエアコンを保護しています。 ※ご自分では絶対に修理しないでください。 エアコンの電源を切り、販売店に製品名・リモコン表示内容を連絡してください。

7. 保証とアフターサービス

空調機用コントローラを用いたシェルタ冷却システムとして使用する場合は、本内容の対象外となりますので詳細はシェルタメーカ様とご相談ください。

●「修理・取扱い・お手入れ」などのご相談は、お買上げの販売店・施工者・設備業者へお申しつけください。
●お買上げ先へご依頼できない場合は「三菱電機　修理窓口・ご相談窓口」（別添）へお問い合わせください。
●エアコンに使用されている冷媒は安全です。冷媒は通常漏れることはありませんが、万一冷媒が室内に漏れ、ファンヒータ、ストーブ、コンロ等の火気に触れると、有毒ガスが発生する原因になります。冷媒漏れの修理の場合は、漏れ箇所の修理が確実に行われたことをサービスマンに確認してください。

保証書

■室内ユニットに保証書を添付しております。
■保証は必ず「お買上げ日・販売店名」などの記入をお確かめのうえ、販売店からお受取りください。
■内容をよくお読みのあと、大切に保存してください。
■保証期間中でも有償になる場合がありますので保証書をよくお読みください。

保証期間：お買上げ日または据付日または試運転完了日から起算して１年間です。

補修用性能部品の最低保有期間

■パッケージエアコンの補修用性能部品の最低保有期間は、経済産業省の指導により製造打切り後９年間です。
■性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

修理を依頼されるときは

■「故障かな？」と思ったら（9ページ）に従ってお調べください。
・なお、不具合があるときは、必ず電源を切ってからお買い上げの販売店にご連絡ください。

■保証期間中は
修理に際しては、保証書をご提示ください。
保証書の規定に従って、販売店が修理させていただきます。
■保証期間が過ぎているときは
修理すれば使用できる場合には、ご希望により修理させていただきます。
修理料金は、技術料＋部品代＋（出張料）などで構成されています。

【ご連絡いただきたい内容】

1．品　名	パッケージエアコン
2．形　名・製品番号	室内ユニット・室外ユニット共に！保証書に記入してあります。
3．お買上げ日	○○年○月○日
4．故障の状況	できるだけ詳しく（リモコンのエラー表示記号など）
5．ご住所	付近の目印なども
6．お名前・電話番号	

保守点検契約のおすすめ

■エアコンを数シーズン使用すると、内部が汚れて性能が低下します。
臭いが発生したり、ゴミやホコリなどによりドレンホースが詰まり、室内ユニットから水漏れまたは、異常停止することがあります。
通常のお手入れとは別に保守点検契約をあすすめします。
■点検と保全周期の目安［保全周期は保証期間を示しているものではありませんのでご注意ください。］

表-1．「点検周期」及び「保全周期」の一覧

主要部品名	点検周期	保全周期［交換または修理］	主要部品名	点検周期	保全周期［交換または修理］
圧縮機	1年	20,000時間	膨張弁	1年	20,000時間
モータ（ファン、ルーバ、ドレンポンプ用など）		20,000時間	バルブ（電磁弁、四方弁など）		20,000時間
ベアリング		15,000時間	センサー（サーミスタ、圧力センサーなど）		5年
電子基板類		25,000時間	ドレンパン		8年
熱交換器		5年			

注1．本表は主要部品を示します。詳細は保守点検契約に基づいて確認してください。
注2．この保全周期は、製品を長く安心してご使用いただくために、保全行為が生じるまでの目安期間を示していますので、適切な保全設計（保守点検費用の予算化など）の為にお役立てください。また保守点検契約の内容によっては本表よりも、点検・保全の周期が短い場合があります。

上表は次の使用条件が前提となります。
①頻繁な発停のない、通常のご使用状態であること。
（機種により異なりますが、通常のご使用における発停の回数は、6回/時間以下を目安としています。）
②製品の運転時間は、10時間/日、2500時間/年と仮定しています。（氷蓄熱等夜間に運転するものはこれより長くなる場合があります。）
また、下記の項目に適合するときには、「保全周期」及び「交換周期」の短縮を考慮する必要があります。
①温度・湿度の高い場所、あるいはその変化の激しい場所でご使用される場合。
②電源変動（電圧、周波数、波形歪みなど）が大きい場所でご使用される場合。（許容範囲外での使用はできません。）
③振動、衝撃が多い場所に設置され、ご使用される場合。
④塵埃、塩分、亜硫酸ガス及び硫化水素などの有毒ガス・オイルミスト等良くない雰囲気でご使用される場合。
⑤頻繁な発停のある場所、運転時間の長い場所。（24時間空調など）

■消耗部品の交換周期目安［交換周期は保証期間を示しているものではありませんのでご注意ください。］

表-2.「交換周期」の一覧

主要部品名	点検周期	交換周期	主要部品名	点検周期	交換周期
ロングライフフィルタ	1年	5年	ヒューズ	1年	10年
高性能フィルタ		1年	加湿エレメント		3年
ファンベルト		5,000時間	クランクケースヒータ		8年
平滑コンデンサ		10年			

注1. 本表は主要部品を示します。詳細は保守点検契約に基づいて確認してください。
注2. この交換周期は、製品を長く安心してご使用いただくために、交換行為が生じるまでの目安期間を示していますで、適切な保全設計（部品交換費用の予算化など）の為にお役立てください。

8. 移設・工事について

移設について

■増改築・引越しのためエアコンを取外したり、再据付けをする場合は、移設のための専門の技術や工事の費用が必要になりますので、あらかじめ販売店にご相談ください。
■据付けや移設時に冷媒を追加充填する場合は、指定冷媒以外のものを混入させないでください。

据付場所について

次の場所への据付けは避けてください。

■可燃性ガスの洩れる恐れがあるところ
■硫黄系ガス・酸・アルカリの発生するところ
＜温泉地、化学薬品工場、下水処理場、動物飼育室、メッキ工場など＞
熱交換器（アルミフィン、銅パイプ）などに腐食を起こす恐れがあります。
■機械油を使用するところ＜加工油を用いプレスや切削をする機械工場など＞
プラスチック部品の破損、フィルター劣化、送風機や熱交換器の機能低下を生じ製品寿命が著しく低下します。

⚠注意
●可燃性ガスの洩れる恐れのある場所には取付けない。
万一ガスが洩れて、ユニットの周囲にたまると爆発の原因になります。

次の環境でご使用の際は、使用を避けるか販売店へご相談ください。（室内ユニット）

■食用油を使用するところ＜厨房など＞
プラスチック部品の破損、フィルター目詰まりで機能低下が生じます。
厨房用エアコンまたはダクト空調を選定してください。
■湿気の多いところ
冷房時に結露しやすくなります。
■高周波を発生する機械を使用するところ
通信異常やマイコン誤動作の恐れがあります。ノイズ発生源を遮断した上で施工してください。
■化粧品、特殊なスプレーを頻繁に使用するところ＜美容室など＞
臭いが熱交換器に付着し、室内ユニットから吹出すことがあります。

積雪地区における設置に関するご注意（室外ユニット）

■積雪の多いところ
室外ユニットへの雪の進入を防ぐため、防雪ダクト、防雪フードを取付けてください。（別売として用意しています。）

室内ユニットは必ず水平に据付けてください。水たれの原因になります。

電気工事について

■電気工事は、電気工事士の資格がある方が「電気設備に関する技術基準」「内線規程」および据付工事説明書に従って施工してください。
■電源は必ずエアコン専用回路にしてください。
他の電気製品と回路を共用しますと、ブレーカやヒューズが切れることがあります。
■ブレーカ・ヒューズなどは正しい容量のものをご使用ください。

⚠注意
●アース工事を行う。
アース工事は、ガス管、水道管、避雷針、電話のアースに接続しない。
アース工事に不備があると、感電の原因になります。
●据付場所（水気のある場所など）によっては、漏電遮断器を取付ける。
漏電遮断器が取付けられていないと、感電の原因になります。

運転音にも配慮を

■据付けにあたっては、エアコンの質量に充分耐え、振動が増大しない場所を選んでください。
■室外ユニットの吹出口からの冷温風や運転音が隣家の迷惑にならないような場所を選んでください。
■室外ユニットの吹出口の近くには物を置かないでください。性能低下や運転音増大のもとになります。

9. 仕　様

電源				三相　200V 50Hz/60Hz
性能	顕熱冷房	顕熱冷房能力	kW	6.0
		定格消費電力	kW	1.85/1.88
		運転電流	A	6.70/6.48
		力率	%	86/90
	始動電流		A	3
室内機形名				PKZ-6A-NT
室内機	外形寸法（高さ×巾×奥行）		mm	300×1,360×470
	外装		—	アイボリー<5Y8/1>
	送風機（形式×個数）			シロッコファン×3、モータ×2
	風量		m^3/min	23
	機外静圧			
	風向調節			
	運転音		dB(A)	56
	製品質量		kg	45
	ドレン配管サイズ		—	VP-20（外径26mm）
室外機形名				PUZ-6GAP-NT
室外機	外形寸法（高さ×巾×奥行）		mm	855×900×330(+20)
	外装色<マンセル>		—	アイボリー<5Y8/1>
	圧縮機	形式×出力×個数	—	全密閉×1.7kW×1
		保護装置	—	吐出温度検知、過電流検知回路
	送風機（形式×出力×個数）		—	プロペラファン×0.06kW×1
	風量		m^3/min	47
	送風機用保護装置		—	温度開閉器
	運転音		dB(A)	46
	製品質量		kg	78
共通事項	冷媒		kg	R22×3.3
	冷媒配管長（相当長）/高低差		m	20/20（追加チャージ時30/30）
	延長配管経（液/ガス）		mm	φ9.52/φ15.88
使用温度範囲	冷房	室内		乾球温度20～40℃、相対湿度30～80% 絶対湿度20g/kg以下
		室外		乾球温度−8～43℃/　—

注1．運転特性は以下の条件で運転した場合の数値です。
　　定格顕熱冷房能力（室内側：乾球35.0℃、湿球24.0℃、外気温度：乾球：35℃）
　　延長配管5m（相当長）、高低差0m
　2．測定条件：無響室、Aスケール、JISB8616による。
　3．寒冷地は別売のエアーガイドで室外機吸込温度−15℃まで運転可能。

愛情点検

●長年ご使用のエアコンの点検を！

エアコン補修用性能部品の最低保有期間は、製造打切り後９年です。

ご使用の際、このようなことはありませんか？	●運転音が異常に大きくなる。 ●室内ユニットから水が漏れる。 ●電源が頻繁に落ちる。 ●その他の異常や故障がある。	ご使用中止	故障や事故防止のため、電源を切り、必ず販売店に点検・修理をご相談ください。

後日のために記入しておくと便利です。	
お買上げ店名	電話
お買上げ(据付)日	年　月　日

三菱電機株式会社

冷熱システム製作所 〒640-8686 和歌山市手平6-5-66 (073)436-2111（代表）

WT03422X01